

# 大千日前商店街妖怪クイズラリー事業

事業実施主体：千日前商店街振興組合  
事業実施箇所：大阪府大阪市中央区  
実施地域店舗数：48店舗

- 本商店街は、大阪でも有数の繁華街であるミナミの中心部に位置しているが、かつては「家族で出かける街」としてにぎわってきた。
- 感染症対策を徹底した上で、本商店街のマスコットキャラクター「みにゃみん」の作者と連携し、子供たちが楽しめるよう「妖怪」をモチーフとして、隣接商店街を含めた地域を巡る「妖怪クイズラリー」を開催。
- 地域の子供たちを中心に、将来につながるファンづくりを行い、未永く地域で愛される商店街として発展させていく。

## 背景・課題

- ✓ 外国人観光客の来街が増加する一方で、「親と子の絆」をコンセプトに多世代を対象としたイベント実施により、子供連れの来街者も増加しつつあった。
- ✓ しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来街者の約6割を占めていた外国人観光客の来街がなくなり、繁華街という立地特性から地元客の来街も大幅に減少した。

## 取組内容

- ✓ 予め設定したポイント（全13か所）でクイズを出題し、その正解数に応じて妖怪カードをプレゼントする「妖怪クイズラリー」や、顔抜きパネルを設置してフォトコンテストを開催。
- ✓ イベント情報の発信や上記のフォトコンテストについて、今後も継続可能とするため、SNSを活用した方法にチャレンジする。また、インフルエンサーにイベントの楽しみ方を発信してもらう。

## 見込まれる効果等

- ✓ 妖怪クイズラリーに用いるクイズや妖怪カードには、「みにゃみん」や商店街、千日前地域の題材も交え、地域内を回遊してもらうことで、商店街や地域の魅力を体感してもらい、愛着を高めてもらう。
- ✓ イベントの定期的な開催や、商店街として初の試みとなる、SNSを活用したイベント開催と情報発信に取り組むことにより、コロナ禍でも安心安全に商店街を楽しんでもらい、子供連れ家族の集客と常連化を目指す。



商店街のようすと  
マスコットキャラクター  
「みにゃみん」